

岩見沢市子ども・子育て会議委員募集要領

1 趣旨

岩見沢市子ども・子育て会議条例に基づき、岩見沢市子ども・子育て会議委員11人のうち2人の委員を公募し、本市における子ども・子育て支援に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図る。

2 子ども・子育て会議の概要

- | | |
|-----------|---|
| (1) 役 割 | 第2期子ども・子育て支援事業計画を策定するにあたり、子ども・子育て支援に関する施策の推進に関して意見を述べるほか調査・審議を行う。また、計画策定後は事業の執行等に関する調査・審議を行う。 |
| (2) 構 成 | 委員11人以内（うち公募委員2人） |
| (3) 任 期 | 委嘱の日から2年間 |
| (4) 開催回数 | 年5回程度 |
| (5) 報 酬 等 | 岩見沢市の規定により、出席した委員に対し報酬及び旅費を支払う。 |

3 公募内容

- | | |
|----------|--|
| (1) 公募人数 | 2人 |
| (2) 応募資格 | 次の要件をすべて満たす方
①岩見沢市在住で、子育てに関心をお持ちの方
②満18歳以下（応募時点）の子どもの保護者
③岩見沢市議会議員及び地方公共団体の職員ではない方
④会議（平日の18時開催を予定）に出席できる方 |

4 応募方法

- | | |
|----------|--|
| (1) 提出書類 | 応募の動機や子育てに関する意見などを400字程度にまとめ、
①住所 ②氏名 ③性別 ④年齢 ⑤お子様の年齢 ⑥電話番号を記入。
応募用紙は任意の様式とする。 |
| (2) 応募期間 | 別途指定する期間（募集の告知からおおむね3週間程度） |
| (3) 提出方法 | 岩見沢市教育委員会事務局学校教育部子ども課子育て支援係宛に郵送、持参、FAX、電子メールのいずれかの方法で応募する。FAX又は電子メールで応募があった場合は、受付確認の返信をする。持参する場合の受付は、土・日・国民の祝日を除く。 |

5 選考方法

- (1) 選考は、応募書類に基づき選考委員会（別紙）で審査し、決定する。
- (2) 選考結果は、応募者全員に郵送で通知する。
- (3) 応募者が募集定員に達しない場合も、再募集は行わない。

別紙

令和5年度 岩見沢市子ども・子育て会議公募委員選考委員会委員

委員	教育委員	菊池 亜希
委員	子ども・子育て会議会長	平野 直己
委員	子ども・子育て会議委員	奥田 友靖
委員	学校教育部長	住吉 功成
委員	学校教育部子ども課長	小野 直樹

※委員長は学校教育部長を予定

岩見沢市子ども・子育て会議公募委員 審査基準

※審査基準については、非公表とする

応募書類中、作文によるもの 最高点20点

審査項目	審査基準	点数
①応募の動機	非常に明快である	5
	明快である	4
	あまり明快でない	2
	明快でない	0
②参加の意欲	非常に熱意の高さが感じられる	5
	熱意の高さが感じられる	4
	熱意があまり感じられない	2
	熱意が感じられない	0
③子育てに対する 意見	非常にわかりやすい	5
	わかりやすい	4
	ややわかりにくい	2
	わかりにくい	0
⑤全体の印象	非常に良い	5
	やや良い	4
	あまりよくない	2
	よくない	0

その他参考事項

性別	2名の委員に男女の偏りがないか（男女1名ずつが望ましい）
年齢	2名の委員に年齢的偏りがないか
地域	2名の委員が同じ地域（地区協単位）に住んでいないか